

【表1】 「eおと」「eえいぞう」の技術優位及び応用範囲

	技術優位のポイント	応用範囲
eおと	<ul style="list-style-type: none"> ◆ IP上の双方向リアルタイム通信に必須の、音声符号化方式を取り巻く信号処理部分に独自のノウハウと実績を有する（eSound Technology）。 ◆ 相互接続性確保のため、コーデックは標準方式を適用。 ◆ あくまでも「良い音」にこだわった技術開発を進め、感情や感性も伝わる臨場感あふれるコミュニケーションの提供を実現。 	<p>臨場感あふれるコミュニケーションを実現する 端末及びサーバ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 携帯 IP フォン ・ Wifi フォン ・ CPE ・ ソフトフォン（PC、PDA） ・ IVR/MCU
eえいぞう	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 国際標準のコーデックを採用、幅広い相互接続性を確保 ◆ 沖独自の高画質探索／制御／プレ処理などの技術を採用し、高画質化を実現 ◆ IP ネットワークにおける低遅延かつ安定伝送を実現、双方向コミュニケーションに最適 ◆ 沖独自の高速、軽量（低メモリ消費）技術を採用、携帯端末から HDTV 端末まで対応可能。 ◆ ISMA／3 GPP などの国際標準通信プロトコル準拠、IPv6/マルチキャストにも対応。 ◆ MP4 ファイルフォーマットサポート、ローカル蓄積・再生も可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・ マルチメディア携帯電話 ・ ソフトビデオフォン ・ 1セグ／3セグ受信端末 ・ STB ・ IPTV 端末 ・ 映像配信装置（エンコーダ） ・ 録画装置 ・ ネットワークカメラ